

報道機関各位

沖縄県立博物館・美術館管理事務所

## 今夏開催！生きものたちの「進化」のものがたり

令和3年度 博物館特別展

# みんなの進化展

### —命はつながっている—

沖縄県立博物館・美術館（おきみゆー）は、2021年7月21日（水）から博物館特別展「みんなの進化展 —命はつながっている—」を開催いたします（会期9月20日まで）。

どんな生きものにも「進化」の歴史があり、ドラマがあります。最初の生命が生まれたのは、約38億年前と言われていています。それはとても小さな、たった1個の細胞でした。その細胞は自分の分身、つまり子をつくることができました。そして、何度も世代を重ねるうち、生きものたちはゆっくりと「進化」してきました。進化の過程で1種が2種に、それぞれがまた2種に…と枝分かれを繰り返し、多様な生きものたちが生まれたのです。

本展では、生きものたちの「進化」のものがたりを、たくさんの化石や標本とともに紹介します。

### 《展示構成》

#### ■第1章 生命の樹 ～命はつながっている～

地球上の生きものたちは、みんな親戚どうし。たった1個の細胞から「進化」したと考えられています。ここでは、生きものたちの「多様性」と「つながり」を感じられる空間をご提供します。



#### ■第2章 祖先たちのものがたり ～さかのぼり生命史～

すべての生きものは、時代をさかのぼると必ず共通の祖先にたどりつきます。ここでは、ヒトが歩んできた進化の歴史を後ろ向きにさかのぼりながら、いろいろな化石や生きものたちをご紹介します。

#### ■第3章 ダーウィンは考えた ～意外にも単純 進化のからくり～

ダーウィンは、「進化」のからくりを「自然選択」の理論で説明しました。その理論は、科学が進歩した今でも色褪せることはありません。ここでは、「進化のしくみ」を楽しく理解できるよう、工夫をこらしてご紹介します。



■第4章 進化のキセキ ～進化っておもしろい！～

生きものたちはみんな、「進化」が生み出した驚くべき特徴をもっています。ここでは、「進化」の面白エピソードを目一杯詰め込みました。「進化」の視点で生きものたちを見る楽しさを、ぜひご堪能ください。

■第5章 進化の舞台『琉球列島』～身近な生きものたちが教えてくれること～

沖縄や琉球列島の身近な生きものたちを「進化」の視点で紹介します。沖縄の生きものたちの進化のエピソードを知ると、沖縄の自然がなぜ貴重なのかが分かります。沖縄の生きものたちのことが、さらに好きになることでしょう。



イリオモテヤマネコ

【開催概要】

展覧会名：令和3年度 博物館特別展「みんなの進化展—命はつながっている—」

会 期：2021年7月21日(水)～9月20日(月・祝)

会 場：博物館企画展示室、特別展示室1・2

主 催：沖縄県立博物館・美術館

観 覧 料：一般1,200円(960円)、高校・大学生600円(480円)、  
中学生以下 無料

※( )内は前売および20名以上の団体料金

開館時間：9:00～18:00(金・土は20:00)

休 館 日：毎週月曜日、8月10日(火)

《※ただし、8月9日(月)と9月20日(月)は開館》



<お問い合わせ先>

沖縄県立博物館・美術館指定管理者 (一財) 沖縄美ら島財団

企画班 広報営業担当(福治・金城) TEL 098-941-1232/FAX 098-941-2392